

手嶋龍一氏を迎えて

# 明日の日本を考えるセミナー

北朝鮮による突然の砲撃により東アジアは緊迫した状況におかれ、我が国の安全保障にとって重大な脅威が間近に迫っています。

普天間基地問題に始まり、尖閣諸島沖の中国漁船衝突問題やロシア大統領の北方領土への訪問など、外交・安全保障政策における政府の無為無策ぶりは、今や目を覆わんばかりの惨状にあります。

政府の稚拙な外交は、菅内閣においても、我が国の領海である尖閣諸島海域における中国漁船との衝突問題とその後の映像流出問題、そして北方領土問題にも飛び火し、いまや日米同盟には大きな亀裂が生じ、日中、日露関係は悪化するばかりで、回復するには数十年を要すると言われております。我が国で開催されたAPECにおいても、いくつかの首脳会談が行われたにもかかわらず、日米同盟は何らの深化も見られず、何の成果も得られなかったものであります。

私たち自民党議員団は、このような現状を憂い、日本の将来を真剣に考え、明るい未来に向かって勇気と希望を持って歩んでいくために、何をなすべきか、どうすればよいのか、テレビや著作で高名な外交ジャーナリスト手嶋龍一先生をお招きし県民の皆さんと一緒に考えていきたいと思っております。

多くの県民の皆さんのご来場をお待ちしております。

**日時** 平成22年12月18日(土) 13時30分～15時 (開場13時)

**会場** ANAクラウンプラザホテル新潟 3階 飛翔の間  
新潟市中央区万代5-11-20 電話025-245-3334

**講演** 「凛とした日本外交と東アジアの将来」

**講師** 外交ジャーナリスト・作家 **手嶋龍一氏**

## プロフィール

外交ジャーナリスト・作家。元NHKワシントン支局長。

2001年9月の同時多発テロ事件に際しては、11日間の昼夜連続の中継放送を担い、冷静で的確な報告が視聴者の圧倒的な支持を得た。05年にNHKから独立後発表したインテリジェンス小説『ウルトラ・ダラー』とその姉妹編に当たる『スギハラ・ダラー』は、総計で40万部を超えるベストセラーに。『外交敗戦』『たそがれゆく日米同盟～ニッポンFSXを撃て』『インテリジェンスの賢者たち』(いずれも新潮文庫)もまたロングセラーとなっている。慶応義塾大学大学院教授としてインテリジェンス論を担当し、外交・安全保障を中心に後進の指導にも積極的に取り組む。

主催 新潟県議会自由民主党議員団

お問い合わせ 電話：025-280-5474 FAX：025-280-5496

